



とうきょう総文2022 通信 第17号

「とうきょう総文 2022 通信」では、令和4年夏に東京都で開催予定の「第46回全国高等学校総合文化祭」に向けた取組を発信しています。本号では国際交流事業と大会PRポスターを紹介します。

令和4年度(開催年度)の国際交流の取組

東京大会では、海外の複数の国や地域から高校生を招き、都内で交流活動を行うとともに、総合開会式やパレードにも参加していただく予定です。

日本の高校生と海外の高校生が、文化的な交流を通じてお互いに理解を深めることができるよう、現在、招へいする学校を検討中です。

総合開会式(オランダ王国・ライナルトカレッジ)



2019 さが総文における国際交流ステージの様子

令和3年度(開催前年度)の国際交流の取組

開催前年度の令和3年度には、和歌山大会の開催直前となる7月25日からの3日間、大韓民国から高校生を招き、都内で交流活動を行う予定です。「東京都内の高校との交流会」、「歓迎レセプション」、「国際交流イベント」等を計画中です。

招へい予定校：高陽(コヤン)芸術高等学校
韓国の伝統舞踊に基づいた創作舞踊を得意としています。



交流受入校の決定

令和3年度の交流受入校の募集には、都内の多くの学校から御応募いただきました。ありがとうございました。

交流受入校は、**東京都立足立西高等学校**に決まりました！

「とうきょう総文 2022」大会PRポスター完成！



大会PRポスターは、近日中に、都内の中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校等に配布する予定です。校内での掲示を、よろしくお願いいたします！

- ポスターに使用した絵
東京都立清瀬高等学校 2年 (応募当時)
久保田 萌子さんの作品
- ポスターに使用した大会テーマ毛筆表現
東京都立井草高等学校 2年 (応募当時)
佐山 実夏さんの作品